

資産運用レポート：リスク・リワード・レシオ

1. はじめに

昨年春のような強気相場では、相場に参加してさえいれば、相応のリターンを上げることができました。

しかし、一発屋で終わらず、個人投資家として有終の美を飾りたいのであれば、利益が損失を上回る状態を続ける必要があります。

そのためには、自分自身の売買を振り返り、次の数字を把握してください。

- 勝率
- リスク・リワード・レシオ

2. 勝率

勝率は、投資した銘柄が、利食いで終わったか、損失で終わったかを示します。

勝率を高めるためには、銘柄選択（ファンダメンタル分析）と売買タイミング（テクニカル分析）の両方とも吟味しなければなりません。

勝率は、高いに越したことはありませんけど、勝ちにこだわりすぎるのも考えものです。マーケットには、絶対確実な状況など存在しないからです。

「行ける」と判断したときは、とりあえず買ってみる勇気を持ち合わせるべきでしょう。ダメだったら、損切りすればいい話です。

なお、私の勝率は次のとおりです（年内に売却した日本株個別銘柄のみ。持ち越している銘柄は除きます）。

- 2012年・・・64.8%（46勝25敗）
- 2013年・・・69.5%（41勝18敗）

自分自身としては「こんなものかな」という感じですが、3回に1回は負けています。

損失が避けられないことを前提に、投資を組み立てていくと共に、負けた場合に必要以上にへこまないようにしたいものです。